

プロフィール

- 旧南河内村出身
 - 旧南河内中学校、日産自動車工手学校(現日産横浜自動車大学校)、科学技術学園高等学校、専修大学文学部 卒
 - 日産自動車勤務の後、埼玉県中学校国語科教員を経て、栃木県内で不動産会社および建設会社を経営
- 地元の高校ではなく横浜にある企業内学校に入学。2年通学した後は、そのまま日産自動車株式会社勤務の荻窪事業所に配属されました。通信制の高校で大学受験資格を取得後、専修大学に入学。大学時代は新聞奨学生として2年間住み込み、毎朝夕2時間新聞を配達していました。大学卒業後は、公立中学校で国語科教諭として勤務。文部省から派遣され、在外日本人学校でも教諭として勤務しました。現在は不動産会社および建設会社を経営しています。

地下水100%の
おいしい水道水を
いつまでも

おいしい水をいつまでも

南摩ダムの水は要りません。
下野市の地下水100%水道水を守ります。高く
ておいしくないダムの水は阻止します。
地下水は渇水に強く、ダムの水を導入しても渇
水対策にはなりません。また、水源は深井戸で
あり、水質汚染の心配もありません。さらに、近
年は地盤沈下が沈静化しており、地盤沈下対策
のために水源をダムの水に代えたとしても効果
は限られています。

農家と中小企業を応援

物価高、肥料・飼料の高騰により農家や中小
企業は大打撃を受けています。
地域の実情に応じた小規模事業者支援を実施し、
下野市の観光資源を活用しながら地域経済を
活性化し雇用を創出します。

政策

所得格差の解消

最低賃金では家も子どもも持てません。
非正規労働者などの待遇を改善し、経済格差を
是正します。返済不要の給付型奨学金を充実さ
せ、経済的な理由で進学を断念することによる
貧困の連鎖を断ち切ります。
ひとり親家庭などの相対的貧困を解消します。

保育・教育の充実

未来は子どもが担うものです。
義務教育期間における給食費・副教材費・旅
行遠足費などの完全無償化を目指します。公立
学校教員としての経験を活かし、デジタル技術
を活用しながら公教育の格差を是正します。

下野に新しい風を!



無所属
たなか進すすむ

昭和30年7月9日 67歳